

プログラムの目的

- 知識：大学生を教える上で必要な教育理論ならびに教育実践に関わる基本的な知識を習得している。
- 技能：わかりやすく、記憶に残り、動機を高め続ける授業や文章指導ができる。
- 態度：学生の深くて積極的な学びに強く関心を持ち、それを促そうとする強い意欲を持っている。



FFP担当教員からのメッセージ



全学教育推進機構 教育学習支援部 佐藤浩章

本プログラムは、大学で教える能力をトレーニングするというユニークな内容となっています。他大学の同様のプログラムと比較しても、大阪大学の大学院等高度副プログラムは最も受講時間数が多く、体系的なものとなっています。第一線で活躍する高等教育開発のプロフェッショナルが教える最先端の理論と教育スキルを、志のある同級生たちと一緒に学ぶ貴重な機会です。生涯続く学びのコミュニティのメンバーにあなたもなってみませんか。

プログラム内容

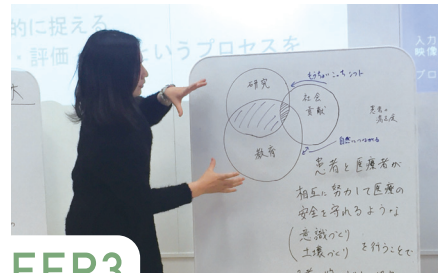
※このほか大学院等高度副プログラムとして選択科目が用意されています。



FFP1



FFP2



FFP3

大学授業開発論I(必修)

授業担当の際に必要な授業デザインと教育技法に関わる知識とスキルを修得する。

- シラバスの作成
- マイクロ・ティーチング演習
- 多様な教育技法
- 多様な学習評価法
- 研究科を越えたネットワークの構築...etc

大学授業開発論II(必修)

授業担当の際に必要な応用的な教育技法並びに就職後に自ら教育技法を改善する技法を習得する。

- 模擬授業の分析
- 理解・記憶・動機づけの教育学
- 授業観察
- 授業実践
- 授業実践の分析とリフレクション...etc

大学授業開発論III(必修)

「教育・研究・社会貢献の抱負」の作成等を通して、現実的で自律的なキャリアの見通しを持つ。

- SoTLの考え方と教育実践研究の計画
- 高等教育がおかれる現状
- 「教育の抱負」の作成
- 「研究の抱負」の作成
- 「社会貢献の抱負」の作成...etc

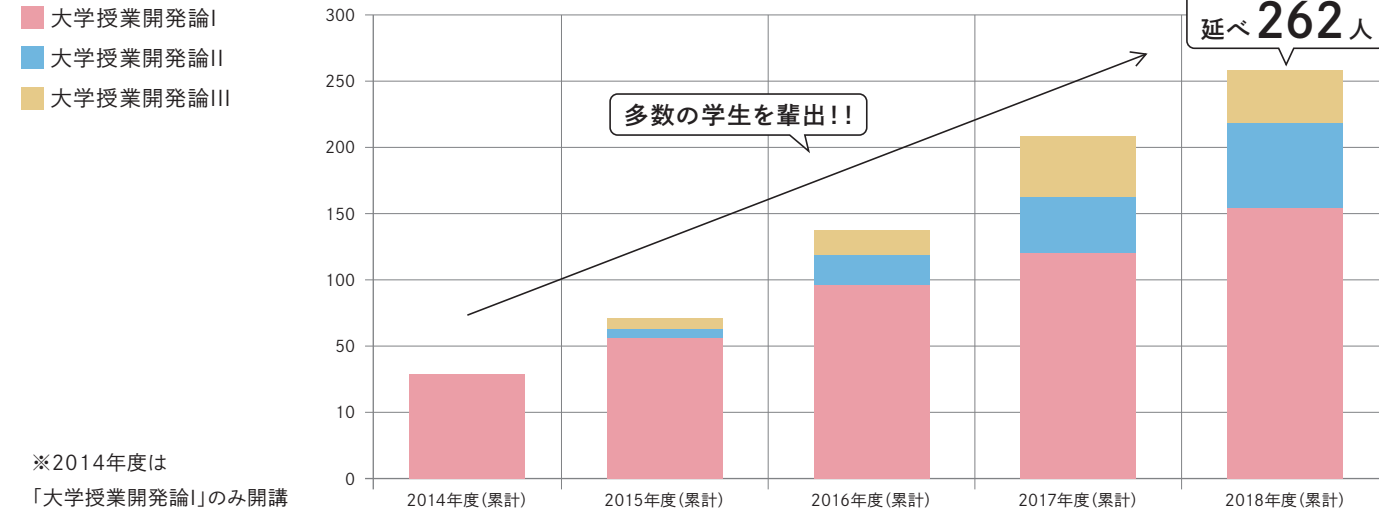
もっと詳しく知りたい方は

Web: <https://tlsc.movabletype.io/ffp/>
 問合せ先: tlsc@celas.osaka-u.ac.jp



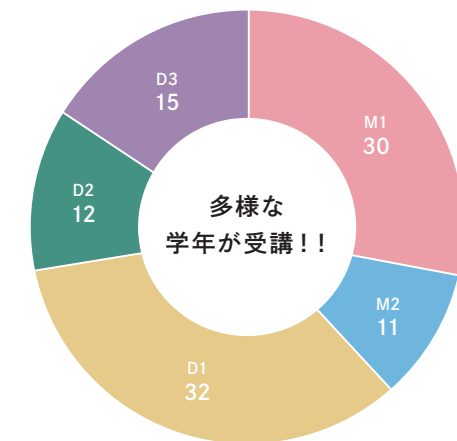
大阪大学 全学教育推進機構
 教育学習支援部

FFP修了生の数

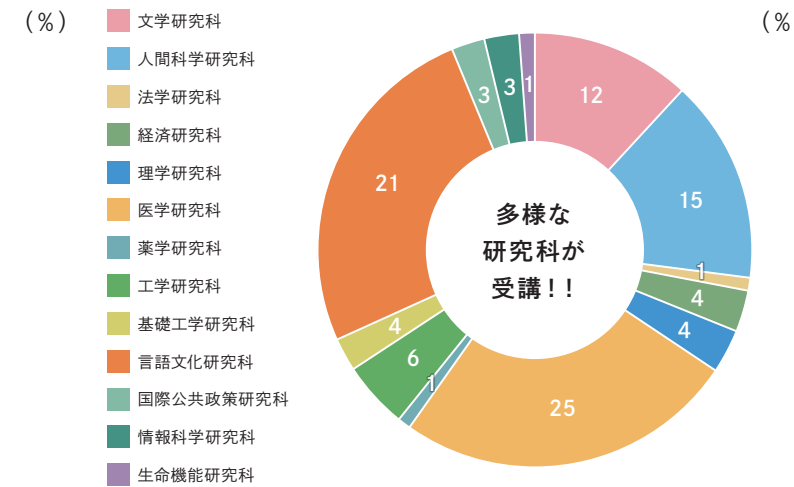


※2014年度は「大学授業開発論I」のみ開講

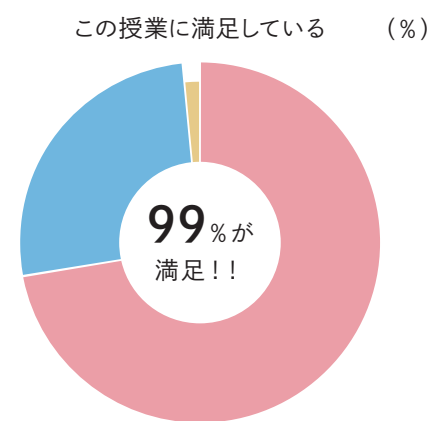
「大学授業開発論I」修了生の内訳(学年)



「大学授業開発論I」修了生の内訳(研究科)



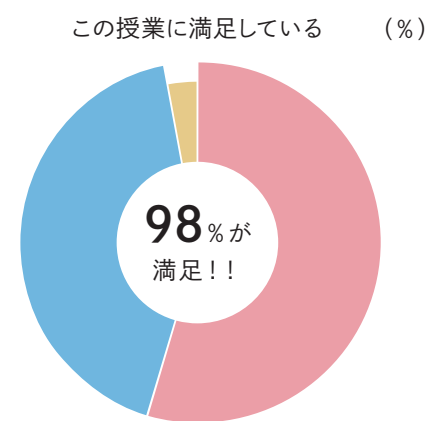
各授業の評価: 大学授業開発論I



- 非常にそう思う
- そう思う
- どちらともいえない

※2014~2018年度修了生(回答142名)

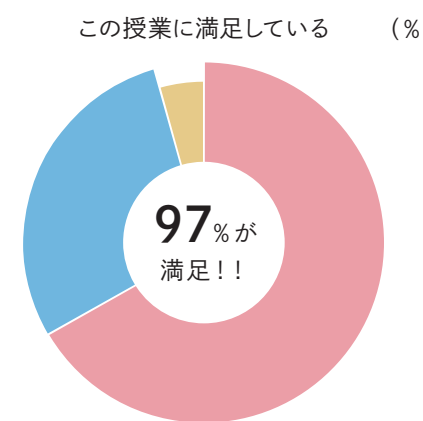
各授業の評価: 大学授業開発論II



- 非常にそう思う
- そう思う
- どちらともいえない

※2015~2018年度修了生(回答46名)

各授業の評価: 大学授業開発論III



- 非常にそう思う
- そう思う
- どちらともいえない

※2015~2018年度修了生(回答36名)

大学で教えたい大学院生を育てる

Shaping the Future University Education

大阪大学



未来の大学教員



養成プログラム

